

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安全・安心な魅力ある公園づくり														
計画の期間	平成31年度 ～ 令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	新居浜市														
計画の目標	新居浜市を代表する滝の宮公園について、少子高齢化、健康に対する意識の高まりなど、多様な市民ニーズを踏まえ、安全かつ快適に利用できるよう再整備を行い、より一層市民に親しまれる憩いの場として復活させるとともに、東予地域の中心的な公園として位置づけ、交流人口の増加による賑わいの創出を図る。 また、新居浜市公園施設長寿命化計画に基づき公園施設の適切な改築・更新を行うことにより、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全・安心して訪れることのできる都市公園に再整備する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		605	A	605	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H31当初)	(R3末)	(R5末)
1	滝の宮公園来園者数を186,000人／年（H31年度当初）から206,000人／年（R5年度末）に増加する。 滝の宮公園来園者数を測定する。			
		186000人／年	196000人／年	206000人／年
2	令和2年度までに新居浜市公園長寿命化計画に基づき5公園11施設の改築・更新を行い、社会資本総合整備計画期間内の長寿命化対策率を0％から100％にする。 長寿命化対策率 長寿命化対策を実施した施設数／社会資本総合整備計画期間内の全体長寿命化対策対象施設数（5公園11施設）			
		0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	新居浜市	直接	新居浜市	－	－	滝の宮公園再整備事業	公園再整備 A=41.7ha	新居浜市	■	■	■	■	■	565	1.26	－
	A12-002	公園	一般	新居浜市	直接	新居浜市	－	－	都市公園安全・安心対策 事業	施設の改築・更新5公園11施設、公園施設長寿命化計画更新（都市公園27箇所）	新居浜市		■				40		－
											小計						605		
											合計						605		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
新居浜市にて事後評価を実施	令和7年度
	公表の方法
	新居浜市ホームページにて掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・滝の宮公園の再整備（大型遊具、日本庭園、花見広場、駐車場等）を実施したことで、来園者が増加し、市民の憩いの場としての機能が向上した。また、他市や他県からの来園者も増加し、交流人口の拡大とともに、公園の賑わいの創出にも寄与した。 ・新居浜市公園施設長寿命化計画に基づき、市内5箇所の公園施設について適切な改築・更新を行ったことで、安全で安心、かつ快適に利用できる公園環境の提供が実現した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き滝の宮公園の再整備を継続し、魅力ある公園とすることで、更なる来園者の増加を目指していく。	

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	滝の宮公園来園者数を186,000人／年（H31年度当初）から206,000人／年（R5年度末）に増加する。	
	最 終 目標値	206000人／年
	最 終 実績値	217000人／年
2	令和2年度までに新居浜市公園長寿命化計画に基づき5公園11施設の改築・更新を行い、社会資本総合整備計画期間内の長寿命化率を0％から100％にする。	
	最 終 目標値	100％
	最 終 実績値	100％

(参考様式2) 参考図面1

2025年8月31日



